

ディーゴ ガイド



2026.7.6-12

But **grow** in the grace and knowledge of our Lord and Savior
Jesus Christ. To him be glory both now and forever! Amen. II
Peter 3:18

L T G ガイド

- ①お互いへの感謝と誉めることを分かち合しましょう。(1〜3つ)
- ②1週間の罪を言い表して悔い改め、互いに祈りましょう。
- ③礼拝メッセージの分かち合いをします。
礼拝メッセージの分かち合いが難しい場合はディボーションの分かち合い(なるべく短く)
- ④預言の祈り(主の御心を宣言して祈り)をします。

L T G Guide

セル ガイド

- ①祈り、賛美によって主がここにいてくださることを信じ、聖霊様をあげます。
- ②互いの存在を感謝し、尊敬するところを分かち合しましょう。
- ③ディボーションの分かち合いをします。
- ④セルの目的と働きについてみなで共有して、祈り、遣わされて行きましょう。

家族礼拝ガイド

年長のクリスチャンがリードしてください。進め方にはいろいろな意見が出るかもしれませんが、「主に期待する」信仰が最も大切です。いつもの家族でいいのです。

- ①この1週間で神様はすばらしいと感じたのはどんなこと?
- ②この1週間でお互いにどんなことを感謝しますか?(または誉めたいですか?) 1つだけ。
- ③聖書のみことばから、どんな実践をして、またどんな恵みがありましたか?
- ④互いの必要のために祈りましょう。

Cell Group Guide

礼拝メッセージフィードバック

<今日の聖書箇所は…>

①神のみこころは?(信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちなど)

②どんな思いになりましたか?(感情や願いなど)

③生き方にどう適用しますか?(あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか)

④この世にあって何を実践しますか?

Family Worship

<ダビデによる。賛歌。>

110:1 【主】は私の主に言われた。「あなたはわたしの右の座に着いていなさい。わたしはあなたの敵をあなたの足台とするまで。」

110:2 【主】はあなたの力の杖をシオンから伸ばされる。「あなたの敵のただ中で治めよ」と。

110:3 あなたの民はあなたの戦いの日に喜んで仕える。聖なる威光をまとうて夜明け前から。あなたの若さは朝露のようだ。

110:4 【主】は誓われた。思い直されることはない。「あなたはメルキゼデクの例に倣いとこしえに祭司である。」

110:5 あなたの右におられる主は御怒りの日に王たちを打ち砕かれる。

110:6 国々をさばき屍で満たし広い地を治める首領を打ち砕かれる。

110:7 主は道の傍らで流れから水を飲まれる。こうしてその頭を高く上げられる。

これらはみな新約にも引用されており、イエス様のメシヤたる預言です。イエス様がはるか昔に約束された救い主であることを覚え、その歴史性の確かさを確認しつつ、主のみわざと約束の力強さを再認識しましょう。

また、これが賛美であることを覚え、私たちもひごろからイエス様が救い主であることの喜びと麗しさを賛美する者でありましょう。それによって、自分の存在自体も愛によってすばらしいものであることが、実感ですでしよう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（気持や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



7日 火曜

詩篇



111:1 ハレルヤ。私は心を尽くして【主】に感謝をささげよう。直ぐな人の交わり主の会衆において。

111:2 【主】のみわざは偉大。それを喜ぶすべての人に尋ね求められるもの。

111:3 そのみわざは威厳と威光。その義は永遠に立つ。

111:4 主はその奇しいみわざを人の心に刻まれた。【主】は情け深くあわれみ深い。

111:5 主を恐れる者に食べ物を与えご自分の契約をとこしえに覚えておられる。

111:6 国々のゆずりの地をご自分の民に与え彼らにそのみわざの力を告げ知らされた。

111:7 御手のわざは真実と公正そのすべての戒めは確かである。

111:8 それらは世々限りなく保たれ真実と正しさをもって行われる。

111:9 主は御民のために贖いを送りご自分の契約をとこしえに定められた。主の御名は聖であり恐れ多い。

111:10 知恵の初めそれは【主】を恐れること。これを行う人はみな賢明さを得る。主の誉れは永遠に立つ。

バビロン捕囚から帰還した後に歌われたものと思われる。このように感謝なことがあるなら、主のすばらしさを表しましょう。そしてそれを残すようにしましょう。

感謝献金、記念の品を買う、日記に残すなどなど、感謝を表すことでその恵みはさらに増し加わります。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（気持や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



8日 水曜

詩篇



112:1 ハレルヤ。幸いなことよ【主】を恐れその仰せを大いに喜ぶ人は。
112:2 その子孫は地の上で勇士となり直ぐな人たちの世代は祝福される。
112:3 繁栄と富はその家にあり彼の義は永遠に堅く立つ。
112:4 直ぐな人たちのために光は闇の中に輝き昇る。主は情け深くあわれみ深く正しくあられる。
112:5 幸せなことよ。情け深く人に貸し自分に関わることを公正に扱う人は。
112:6 その人はとこしえまでも揺るがされない。正しい人はとこしえに覚えられる。
112:7 その人は悪い知らせを恐れず【主】に信頼して心は揺るがない。
112:8 その心は堅固で恐れることなく自分の敵を平然と見るまでになる。
112:9 彼は貧しい人々に惜しみなく分け与えた。彼の義は永遠に堅く立ち彼の角は栄光のうちに高く上げられる。
112:10 悪しき者はそれを見て苛立ち歯ざしりして消え去る。悪しき者の願いは滅び失せる。

主を恐れる正しい人への、主の恵みが歌われています。これは単に感謝ではなく、主の約束への信頼でもあります。私たちが正しいことをするのは、主の恵みを期待してという動機もあり、またそれは正しい動機でもあるのです。

そのような正しい信仰を続けるためにも、そのような主への信頼を歌などで表すことが大切です。それは私たちの信仰を大いに励ますでしょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（気持や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



113:1 ハレルヤ。【主】のしもべたちよほめたたえよ。【主】の御名をほめたたえよ。
113:2 今よりとこしえまで【主】の御名がほめられるように。
113:3 日の昇るところから沈むところまで【主】の御名がほめたたえられるように。
113:4 【主】はすべての国々の上に高くおられその栄光は天の上にある。
113:5 だれが私たちの神【主】のようであろうか。主は高い御位に座し
113:6 身を低くして天と地をご覧になる。
113:7 主は弱い者をちりから起こし貧しい人をあくたから引き上げ
113:8 彼らを高貴な人々とともに御民の高貴な人々とともに座に着かせられる。
113:9 主は子のいない女を子を持って喜ぶ母とし家に住まわせてくださる。ハレルヤ。

過ぎ越しの祭りに歌われたものです。イスラエルの民は苦難の日が多く、「弱い者」であることを実感せずにはいられない状態が続きました。それでも人々は主をほめたたえて、自分たちを「引き上げて」くださると信じたのです。

私たちも同じように感じることは多いですが、永遠の救いと神の国を最終的な希望と確信しつつ、それゆえ地上にあっても主に信頼してゆきましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（気持や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



114:1 イスラエルがエジプトからヤコブの家がことばの異なる民のうちから出て来たとき

114:2 ユダは神の聖所となりイスラエルは神の領地となった。

114:3 海は見て逃げ去りヨルダン川は引き返した。

114:4 山々は雄羊のように丘は子羊のように跳ね回った。

114:5 どうしたことか。海よおまえが逃げ去るとは。ヨルダン川よおまえが引き返すとは。

114:6 山々よなぜおまえは雄羊のように跳ねるのか。丘よなぜ子羊のように跳ねるのか。

114:7 地よ主の御前におののけ。ヤコブの神の御前に。

114:8 神は岩を水の潤う沢に変えられた。硬い岩を水のあふれる泉に。

バビロン捕囚からの帰還の後のつくられたものと考えられます。その時代においては、紅海が「逃げ去」ったことも、ヨルダン川が「引き返」したことも昔の出来事です。しかし、昔のことであっても同じ主が今も全てを支配して、みわざを成されるのだということは変わりありません。

今の私たちも、かつての主のみわざを学びつつ、同じ主が導いておられることを覚え、主に信頼して期待しましょう。主は今も昔も全く変わらないお方です。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（気持や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



115:1 私たちにではなく【主】よ私たちに
ではなくただあなたの御名に栄光を帰してく
ださい。あなたの恵みとまことのゆえに。
115:2 なぜ国々は言うのか。「彼らの神は
いったいどこにいるのか」と。
115:3 私たちの神は天におられその望むとこ
ろをことごとく行われる。
115:4 彼らの偶像は銀や金。人の手のわざに
すぎない。
115:5 口があっても語れず目があっても見え
ない。
115:6 耳があっても聞こえず鼻があっても嗅
げない。
115:7 手があってもさわれず足があっても歩
けない。喉があっても声をたてることができ
ない。
115:8 これを造る者も信頼する者もみなこれ
と同じ。

イスラエルが偶像崇拜の国に勝利した時に歌われ
たものです。かつては勢いついた敵がイスラエルの
神を侮って、「彼らの神はどこにいるのか」などと
言っていましたが、所詮彼らの信じるものは「人
の手のわざ」で作ったものに過ぎません。まことの神
の前に敗走するしかなかったのです。

今も同じで、人の手や空想で作られたものを信じ
頼りにする人はいます。中にはまことの神をあなた
ど、その信仰を邪魔する人もいるでしょう。彼らに
負ける必要はありません。主の力と主の愛によって、
主の恵を彼らを覆うように願いつつ、サタンに勝利
しましょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の
約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（気持や願
いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのど
の部分の主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？



115:9 イスラエルよ【主】に信頼せよ。主こそ助けまた盾。
 115:10 アロンの家よ【主】に信頼せよ。主こそ助けまた盾。
 115:11 【主】を恐れる者たちよ【主】に信頼せよ。主こそ助けまた盾。
 115:12 【主】は私たちをみこころに留め祝福してくださる。イスラエルの家を祝福しアロンの家を祝福し
 115:13 【主】を恐れる者を祝福してくださる。小さな者も大いなる者も。
 115:14 【主】があなたがたを増やしてくださるように。あなたがたとあなたがたの子孫とを。
 115:15 あなたがたが祝福されるように。天と地を造られた方【主】によって。
 115:16 天は【主】の天。地は主が人の子らに与えられた。
 115:17 死人は【主】をほめたたえることがない。沈黙へ下る者たちも。
 115:18 しかし私たちは【主】をほめたたえる。今よりとこしえに至るまで。ハレルヤ。

偶像の国々に負けないように、「主に信頼」することを励ましています。アロンの家とは祭司の家系です。主への礼拝に携わる者からまず主を信頼できるであろうということでしょう。新約においては万人祭司です。また主を恐れる者が主を信頼できるということでしょう。主の力を知っているからです。そして主の前に正しく歩む者は主に信頼できるのです。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（気持や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

